

公安委員会定例会議(第22回)の開催状況

第1 日 時 令和6年9月4日(水)
午後2時07分 ～ 午後3時01分

第2 出席者 五葉委員長、小野委員
本部長、総務室長、警務部長、首席監察官、生活安全部長
刑事部長、交通部長、警備部長、警察学校長、情報通信部長
総務課長

第3 議事の概要

1 決裁事項

(1) 公安委員会定例会議の会議録

総務室から、令和6年第21回公安委員会定例会議の会議録について伺いがあり了承した。

(2) 警察職員等の援助要求

警備部から、警察職員等の援助要求について伺いがあり了承した。

2 報告事項

(1) 令和6年上半期の苦情受理状況

総務室長から、令和6年上半期の苦情受理状況について報告があった。

委員から、「苦情は、些細な言葉遣いや相手の受け止め方などが発端となるケースが多い。警察職員は、日々様々な事案や相談に対応していると思うが、市民応接等に関する指導教養を実施し、丁寧かつ誠実な対応に努めていただきたい」との発言があった。

委員から、「苦情は、相談する側、受ける側の意識や温度感に齟齬がみられる場合が多い。高圧的な言動を慎むことはもとより、相手側の心情を理解し、丁寧に説明を尽くすことが必要である」との発言があった。

(2) 令和6年上半期における機動捜査隊の活動状況

刑事部長から、令和6年上半期における機動捜査隊の活動状況について報告があった。

委員から、「女性隊員が活躍しており頼もしい。危険な任務を伴うことも多いと思うが、治安維持のために頑張っていたきたい。また、防犯カメラやドライブレコーダー等の映像も重要な手掛かりになると思うので、活用の幅を広げ、県民の安全・安心実現のため、日々の活動に取り組んでいただきたい」との発言があった。

委員から、「全体的に素晴らしい活動実績だと思う。厳しい任務だと思うが、警察署との連携を深めるとともに、防犯カメラ映像等も積極的に活用し、事件検挙に努めていただきたい」との発言があった。

(3) 交通警察JOBセミナーの開催

交通部長から、交通警察JOBセミナーの開催について報告があった。

委員から、「テレビ等で白バイ隊員の訓練の様子が放映されたり、刑事ドラマの影響などもあって警察職員の希望者は多いと思う。採用情勢

が厳しい中、警察職員の採用倍率の向上を図るためにも、様々な媒体を利用し、本当に意欲のある人物を集められるよう取り組んでいただきたい」との発言があった。

委員から、「参加者の県警察への就職希望率は高く、大変意義のあるセミナーとなった。白バイの姿は精悍で颯爽としており、警察のシンボリック的存在であることから、効果的に活用し志願者の増加につなげていただきたい」との発言があった。

(4) 初任科第186期卒業式の実施

警察学校長から、初任科第186期卒業式の実施について報告があった。

委員から、「耐久訓練など厳しい訓練課程を終了し、多数の関係者が参加する中迎える卒業式が、素晴らしく、思い出に残る式となるように祈っている」との発言があった。

委員から、「学生気分から一転、厳しい生活の日々だったと想像するが、それだけに感極まる卒業式になることと思う。その思いを胸に現場に出ても頑張っていたきたい」との発言があった。

(5) 令和6年上半期の情報通信部の活動状況

情報通信部長から、令和6年上半期の情報通信部の活動状況について報告があった。

委員から、「情報通信部の職員が多方面で活躍していることがよく分かった。今後も知識や技術の研鑽に努め、積極的な捜査支援をお願いしたい」との発言があった。

委員から、「捜査部門等、多くの警察職員が情報通信部の活動に大きな期待を寄せていることがよく分かった。今後も証拠品の適切な取扱いに努めつつ、スマートフォン等の解析に力を発揮していただきたい」との発言があった。

3 その他

なし

以 上